

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	健康づくり	コード	作成者	役職	保健課長	
		02-02-06		氏名	有吉隆之	
				電話	64-1819	
					このシート作成に要した時間	1.0 時間

この施策のアピールポイント
健康づくりのためには、各種健診への受診勧奨や知識の普及啓発が重要であるので、愛育委員や栄養委員とともに力を合わせて、地域へ広めている。

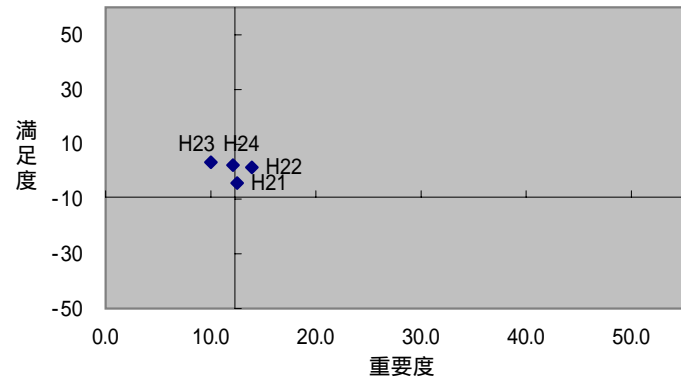
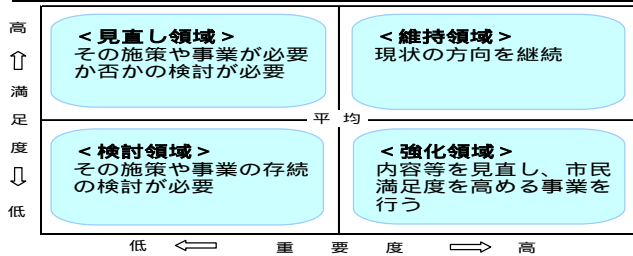
この施策の平成23年度の施政方針
乳幼児から高齢者までのすべての市民が健やかで心豊かに暮らせるまちを実現するため、平成20年度に「健康びぜん21」後期計画と「備前市食育推進計画」を策定しました。市民が健やかで生き生きとした生活を送ることができるよう、市民と協働で計画を推進するとともに、実施内容について検証してまいります。また、愛育委員・栄養委員などの地域の健康づくりリーダーを中心に、関係機関・団体などの御協力をいただきながら、市民が主体となった健康づくりを引き続き展開してまいります。

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	健康でやさしさあふれるまちづくり
	基本施策(中項目)	やさしさあふれるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市民の健康づくりリーダーである愛育委員や栄養委員を育成し、市民の健康に対する意識を高め、健康増進を図る。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	「健康びぜん21」に基づいた保健事業を展開し、市民の健康寿命の延伸を図り、QOLの向上を期すが、これらを市民協働で実現できるように健康づくりリーダーや組織の育成を行い、マンパワーの充実を推進する。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査受診啓発活動 地域における食育活動 健康づくりの基盤整備 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H21	H22	H23	H24
重要度(%)	12.5	13.9	10.0	12.1
満足度(%)	- 4.2	1.5	3.4	2.4



調査結果に対するコメント、市民の反応等
「健康づくり」に関する満足度は多少増加傾向にある。重要度は、減少傾向にあるものの、「自分の健康に気をつけている市民の割合」は、調査年度により多少のばらつきはあるが、概ね9割であり、今後の推移を見守る必要がある。

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H21	H22	H23			H24	H25
成果指標 自分の健康に気をつけている市民の割合	目標	%	93.0	93.0	93.0	市民意識調査	H24	95.0
	実績	%	89.3	88.8	90.7		H28	95.0
	達成率	%	96.0	95.5	97.5		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 愛育委員地区委員研修会の出席者数	目標	人	27.5	27.5	27.5	市内9地区で実施する地区委員研修会延べ出席者数/開催回数	H24	27.5
	実績	人	27.2	24.7	25.6		H28	27.5
	達成率	%	98.9	89.8	93.1		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 栄養委員研修会の参加率	目標	%	85.0	85.0	85.0	4回の研修会(総会、第1S~第3S)の参加人数/栄養委員数×4	H24	90.0
	実績	%	83.1	85.5	82.0		H28	90.0
	達成率	%	97.8	100.6	96.5		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 愛育委員一人当たり担当世帯数	目標	世帯	40.0	40.0	40.0	H22.4.30 世帯数/愛育委員数	H24	40.0
	実績	世帯	40.5	40.3	39.2		H28	40.0
	達成率	%	101.3	100.8	98.0		-	-
	ベンチマーク							

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い				
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)				
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	健康づくりのためには、まず本人の認識と取組みが必要であり、本指標はそれを表している。				
2 <事業構成の適当性> 手段は最適か?	4	健康づくりの基盤整備ができる事業構成となっている。				
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	健康づくりに関する意見を行政に反映させたり、自主活動を行うことで行政との協働で健康づくりを進めていく組織となっている。				
進行年度(H24年度)の取組内容(課題解決状況)		愛育、栄養委員活動については、参加しやすい委員会を目指し、引き続き委員研修を実施していく。ヘルスパ日生については、平成24年度から3年間の指定管理契約を締結し、施設の有効利用、維持補修に努める。				
翌年度(H25年度)の取組目標		市民の健康づくりの基本計画である「健康びぜん21」と「備前市食育推進計画」の新計画を策定する。愛育、栄養委員活動については、参加しやすい委員会を目指し、引き続き委員研修を実施していく。				
二次評価者コメント		愛育・栄養委員は、市民の健康づくり推進のリーダーとして養成するとともに、会の自主的活動の推進を図ってください。				基本施策への貢献度 3 中立
役職	保健福祉部長					
氏名	金光 亨					

